



コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2019年8月30日付)

基準価額	11,359円
純資産総額	668百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除して
います(後述の「コモンズ30+しずぎんファンドの費用について」を
ご覧下さい)。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の
増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成
基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円	第3期 (2017年12月18日)	0円	第4期 (2018年12月18日)	0円
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	91.1%	▲0.6%
静岡銀行株式	7.9%	+0.9%
現金等・その他	0.9%	▲0.4%
構成銘柄	31社	0社

● 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2019年8月30日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲4.73%	▲1.70%	▲5.57%	▲14.88%	15.91%	13.59%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎8月の個別銘柄リターン

8月のマザーファンドの月間リターンは、4.73%の下落、当ファンドの月間リターンは4.73%の下落となりました。銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「カカクコム(+16.92%)」、「資生堂(+8.00%)」、「ベネッセHD(+6.21%)」となりました。カカクコムは、2020年3月期第1四半期決算で、主力の価格.com事業、食ベログ事業がともに堅調であったことに加え、新規事業が大きく伸長したことなどが好感されました。資生堂は、国内インバウンド需要の鈍化が懸念される中で、中国国内における店頭販売の好調等により、営業利益を前年同期比微減にとどめた2019年12月期上期の決算内容が評価されました。ベネッセHDは、国内教育事業でお試し会員キャンペーンを実施する一方で収益性の改善が進み、2020年3月期第1四半期の営業黒字を確保したことで安心感が広がりました。下位3銘柄は、「シスメックス(▲14.63%)」、「ヤマトHD(▲14.21%)」、「旭化成(▲13.64%)」となりました。シスメックスは、2020年3月期第1四半期決算が前年同期比で大幅な営業減益となり、市場予想を大きく下回ったことから失望感が広がりました。ヤマトHDは、2020年3月期第1四半期が2四半期連続となる営業赤字となったことで、収益性回復の遅れに対する懸念が高まりました。旭化成は、中国経済の減速や自動車・スマートフォン市場の鈍化の影響等により2020年3月期上期の営業利益予想を下方修正したことが嫌気されました。なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は4.52%の下落でした。

アナリスト 原嶋 亮介

◎運用責任者メッセージ

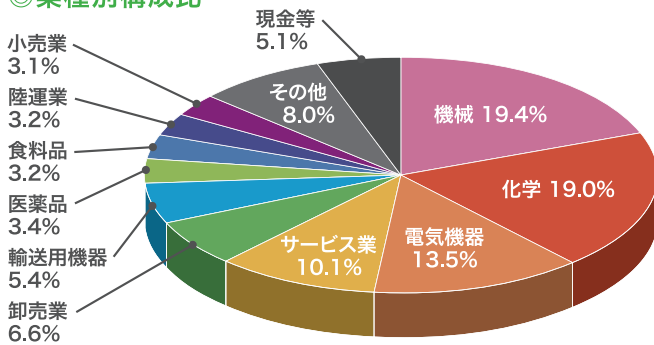
8月の内外金融市場は、政治的なイベントに揺れた月となりました。月初には米国トランプ大統領の中国への追加関税第4弾の示唆による米中の対立激化、イタリアでの政局混迷、英国の合意なきEU離脱懸念、アルゼンチンショックなどが市場心理を冷やしました。政治的なリスクの高まりは世界的な株安につながりました。国内株式市場も、こうした世界的な政治の混迷から大幅安となりました。特にドル円で104円台に入る局面もあり、円高による企業業績に対する不透明感も高まりました。当ファンドも▲4.73%の下落、マザーファンドの投資先30銘柄中22銘柄が値下がりとなりました。TOPIX(東証株価指数; 配当込)は▲3.37%、日経平均株価も▲3.80%の下落でした。当月も慎重なスタンスで臨み、押し目買いも絞り込みました。その結果、マザーファンドの株式組入比率は前月比1.8%下がり94.9%となりました。引き続き、米中对立を含め政治的には不安な環境が続くと考えていますが、当ファンドは、こうした外部環境の変化をも乗り越えて進化を続ける強い企業に投資をしています。一時的にはビジネスモデルにも業績にも影響はありますが、中期的にはこうした不安定な状況を吸収して企業価値を向上させていけると考えています。今は辛抱の時期とも言えますが、次の展開を睨んで、引き続き当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

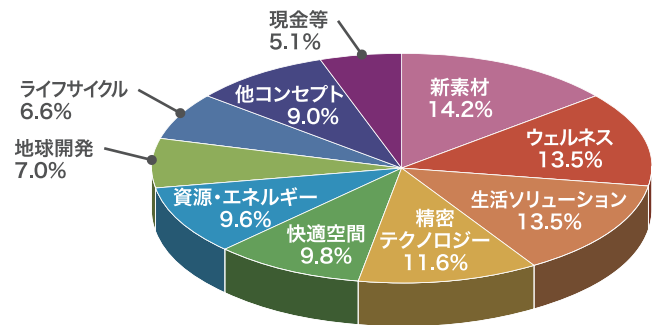
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

(2019年8月30日付)

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2019年8月30日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
4755	楽天	生活ソリューション	強烈的な成長意欲で、アジアを代表するインターネット企業	3.8%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.8%
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.7%
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.7%
6501	日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、世の中を便利にする	3.6%
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業	3.6%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.5%
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.5%
8058	三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	3.5%
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	3.4%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピック!

8月はカカクコムの株価が16.92%大幅上昇しました。海外情勢が不透明ななか、内需で高い成長ができる会社として注目されました。カカクコムは、インターネットメディア企業で、高い営業利益率(前期46%)および高いROE(同45%)を有します。3つの事業から構成されており、2020年3月期第1四半期の売上構成比でみると、価格.com事業が39%、食べログ事業が44%、新興メディア・ソリューション/ファイナンス事業が16%を占めています。購買支援サイト「価格.com」は、ショッピングやサービス販売からの手数料や広告収入、クチコミのグルメサイト「食べログ」は、飲食店からの広告収入などを得ています。力を入れている新興メディア・ソリューション/ファイナンス事業では、スマイティ(不動産住宅情報サイト)、LCL(高速バス・夜行バスの料金比較サイト)、求人ボックス(求人情報サービス)などが中心で、掲載企業への送客や申し込みなどで手数料収入が得られ、第1四半期の売上高は前年同期比4割超の高い伸びを達成しました。

シニア・アナリスト 上野 武昭

● こどもトラスト

こんにちは。マーケティング部の横山です。

この夏、コモンズ投信はたくさんのごどもたちと出会いました。

暑さに負けず元気いっぱいコモンズのセミナーに参加してくれたごどもたちはなんと117名!

8月に開催したごども向けセミナーは全部で10回。

- 投資先企業とのコラボセミナー3回。
(セブン&アイ、デンソー、ダイキン)
- 私立学童ウィズダムアカデミーでのおかねの教室が6回。
- デザイナーの先生をお招きして開催したお絵かき教室1回。

ごどもたちと実際に手を動かしながらお金や投資の勉強をしました。

セミナーの中で話した「投資で欲しい未来を作っていく」ということが彼らの記憶の片隅にでも残ればうれしいです。

もうすぐごどもトラストが生まれて10年。初期に始めてくれたごどもたちのなかには、親元から巣立って自らの道を歩み始めた立派な「若者」も出てきました。

今、ごどもトラストセミナーを受けている子達も、いつか自分のお金を使うようになったとき、ちゃんと自分で選んだ意思のあるお金の使い方ができるように。これからもそんなお金と投資の話をしていきたいと思っています。

マーケティング部 横山 玲子

● ちょっといい話

【浜松は起業家の街】

8月24日の土曜日、浜松市で静岡銀行と静岡ティーエム証券の共催セミナーで講演をさせていただく機会に恵まれました。

会場には大勢の方にお集まりいただき、とても嬉しかったです。浜松市は、ご存知の通りスズキ、ヤマハ、ホンダ、カワイ、浜松ホトニクスなどを生んだ街。起業家を多く輩出した街です。現在も浜松市はスタートアップ支援に積極的に取り組む自治体として有名です。当レターの5月号のコラムで、平成の30年間で振り返り、激動の時代であった平成の30年間で時価総額を5倍以上にした企業はわずかに東証上場の約5%にあたる64社しかなかったと書きましたが、浜松ホトニクスは14.4倍（増加倍率上位12位）にスズキは9.5倍（同25位）まで時価総額を拡大しました。平成は企業経営にとって厳しい時代でした。国内ではバブルの後遺症に長く苦しんだうえに、世界的にも企業を取り巻く環境は激変し、中国、インド、ブラジル、ロシアなどの新興国が次々と台頭しグローバル化が進展、さらに、インターネットの出現とともにデジタル化も加速度的に進みました。浜松ホトニクスもスズキも平成の激動の時代を乗り切ってきたわけです。地域にこうした企業が出てくると雇用も増えますし、経済も活発化します。その意味では自治体に加えて、起業家を輩出し、そして企業をサポートしていく金融機関も重要な役割を担います。当ファンドは、コモンズ30マザーファンドをベースに、静岡銀行の株式への長期投資を通じて、こうした地域の起業家や企業を応援していきたいとの趣旨でつくりました。お客さまの長期的な資産形成の実現に貢献し、加えて豊かな地域社会をつくることに少しでも貢献していけるよう、引き続き、頑張っ参ります。コモンズ30+しずぎんファンドにご期待ください。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%※(消費税込)が上限となっております。 ※消費税率が10%となった場合には、3.3%が上限となります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%※(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。 ※消費税率が10%となった場合には、年1.265%となります。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%※(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。 ※消費税率が10%となった場合には、年率0.11%が上限となります。

● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■ コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

03-3221-8730

■ ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>